

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 505422

車両情報	トヨタ	bB	平成22年7月~28年7月	QNC2#系	1/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	ダイハツ	クー	平成22年7月~25年1月	M40#/M41#系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)
	スバル	デックス	平成22年7月~25年10月	M40#/M41#系				
❗キーフリーシステム(スマートキー)付き車のみ								

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

重要!

❗各配線の取り付け及び初期設定については、2/3~3/3ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両のバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、キーフリーECUのカプラの抜き差し(3/3ページの作業時)を行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー(マイナス端子)の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗A-5イモビ対応ユニットの取り付け、キーフリーシステム(スマートキー)特有の注意事項は、3/3ページを参照してしてください。



❗使用上の注意事項

- ※エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合には、エンジンを止めてから乗車してください。
- ①エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、またはドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けた時にエンジンが止まるようにする。
- ②乗車後は、ノブを回してエンジンを始動する。
・車両側の構造により、一旦エンジンを止めないとエンジンノブがロックされて回らない車種があります。…車両側の構造なので、異常ではありません。

❗カバー類の取り外し方(運転席側)

- ①アンダーカバーを外す。
- ②コラムカバー(上下)を外す。…ネジは、下から1本と正面左右に各1本。
- ③右サイドカバーを外す。…プラスチックのロックピン1本。

❗カバー類の取り外し方(助手席側)

- ①助手席アンダーカバーを外す。

止めネジ等



車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 505422

車両情報	トヨタ	bB	平成22年7月~28年7月	QNC2#系	2/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	ダイハツ	クー	平成22年7月~25年1月	M40#/M41#系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)
	スバル	デックス	平成22年7月~25年10月	M40#/M41#系				
<p>❗キーフリーシステム(スマートキー)付き車のみ</p>								

❗注意事項

- ・クラッキング固定時間の設定(セルモータを回す時間の変更)機能は、使用できません。誤って設定を行うとクラッキング時間が短くなりますのでこの設定は行わないでください。
- ・車両のセキュリティアラームシステムは、エンジンスタートによるアイドル中では作動しません。(ドアが開けられても、ホーンは鳴りません。)

❗Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

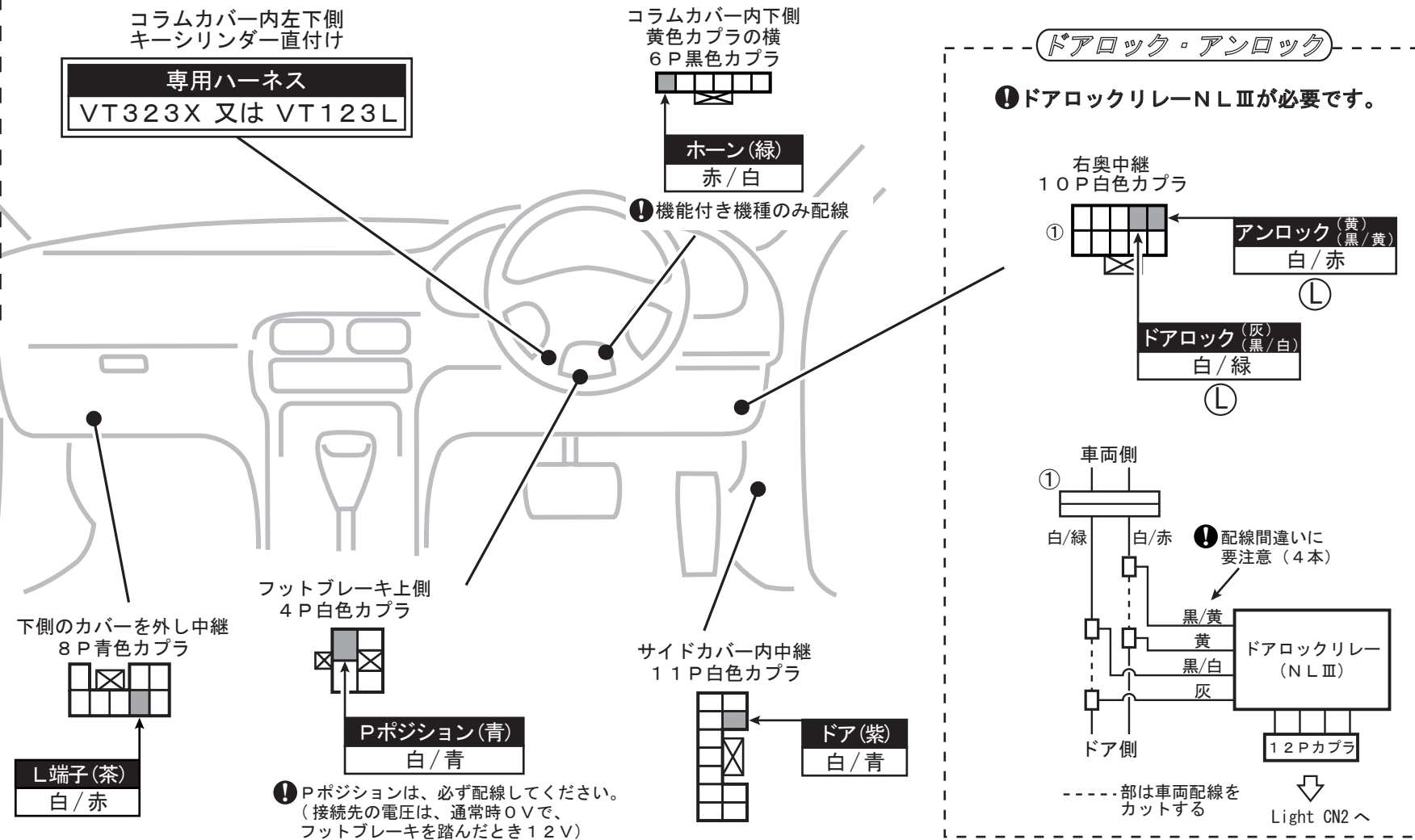
オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色



❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 505422

車両情報	トヨタ	bB	平成22年7月~28年7月	QNC2#系	3/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	ダイハツ	クー	平成22年7月~25年1月	M40#/M41#系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)
	スバル	デックス	平成22年7月~25年10月	M40#/M41#系				
❗ キーフリーシステム (スマートキー) 付き車のみ								

重要! ◎作業前に必ず車両のバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、キーフリーECUのカプラ (40P) の抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー (マイナス端子) の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗ 注意事項 (キーフリーシステム付き車)

- ・キーフリーシステム付きの車両は、イモビライザー対応モデル (受信機に4極コネクタが付いているモデル) のエンジンスターターのみ取り付けができます。
- ・取り付けの際は、A-5イモビ対応ユニット (商品コード: FOA05) を使用します。
- ・A-5イモビ対応ユニットハーネスの車両側への接続先等は、本ページに記載してあります。
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

❗ 特有の注意事項 (キーフリーシステム付き車)

- (1) エンジンスターターでアイドリング中は、キーフリーシステム (スマートキー) の操作により、ドアロック/アンロックは作動します。…スマートキーを携帯して車両のリクエストボタンを押すことでドアロック/アンロックされます。但し、アイドリング中はエンジンノイズ等の影響により、スマートキーの認識感度が悪くなり、ドアロック/アンロックが作動しにくくなる場合もあります。この場合は、リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、ドアロック/アンロック動作をしてください。
なお、アフターアイドリング機能を使用する場合、アフターアイドリング中はキーフリーシステム等によるドアロック/アンロックは作動しません。
- (2) セキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコン操作でアンロック (セキュリティの解除) を行ってから、ドアを開けるようにしてください。…車両のキーフリーシステム (スマートキー) によるアンロックでドアを開けた場合、エンジンスターターのセキュリティ (警報) が作動します。



ロアカバー内右上側
キーフリーECUの
40P白色カプラ

**A-5イモビ対応ユニット
40Pコネクタを割込接続**